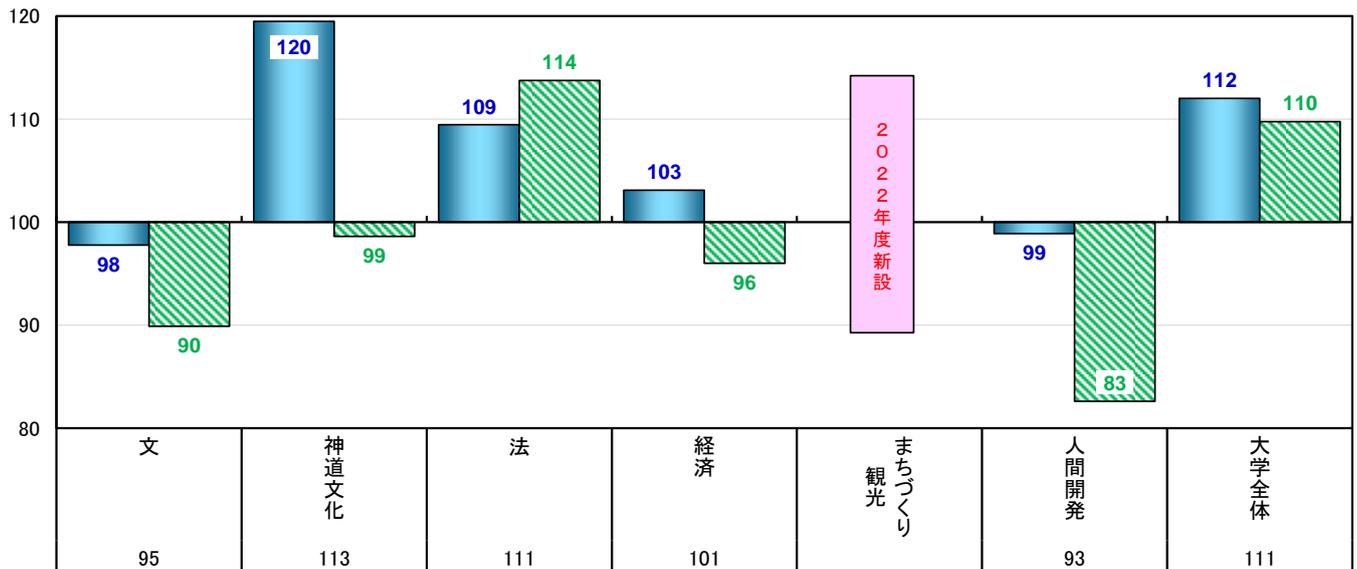


## 國學院大：志願者数は3年ぶりに増加し、2万人を上回る

## 一般：+1,595人 共テ：+593人

※前年度の志願者数を100とする指数  
※学部名の下の数値は学部全体の指数

■一般方式 ■共テ利用方式



### 主な入試変更点

学部新設：観光まちづくり(観光まちづくり)  
 募集人員：文(史)…〈一般・B日程〉23人→21人、〈共テ・V方式〉18人→13人  
 (哲)…〈一般・B日程〉7人→8人  
 (中国文)…〈一般・A日程〉16人→20人、〈一般・B日程〉10人→8人、  
 〈共テ・V方式〉4人→3人

### COMMENT ※( )内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、2,188(111)の増加で3年ぶりに増加し、大学全体の志願者数が2年ぶりに2万人を上回った。学部新設の観光まちづくりを除くと1人(100)減少の前年度並。新設の観光まちづくりはコロナ禍の影響を受けた系統ということもあって、志願倍率は大学全体の志願倍率より低かった。方式別では、一般方式は、1,595人(112)の増加で、新設の観光まちづくりを除くと301人(102)の微増。共通テスト利用方式も、593人(110)の増加で3年ぶりの増加だが、新設の観光まちづくりを除くと302人(95)やや減少で3年連続減少。

#### <一般方式>

- 文(98)は、微減だが2年連続減少。学科別では、5学科中4学科が減少で、(哲)(86)、(外国語文化)(88)、(中国文)(90)はいずれも減少、(日本文)(99)は微減。一方で、(史)(106)はやや増加で唯一の増加。
- 神道文化(120)は、前年度大幅減少の反動で大幅増加、志願者数は2年ぶりに500人を上回った。
- 法(109)は、2年連続減少の反動で増加。専攻別では、(法律/法律)(115)は前年度大幅減少の反動で大幅増加、(法律/政治)(102)は3年連続減少の反動はなく微増。一方で、(法律/法律専門職)(91)は、3年連続増加の反動で減少。
- 経済(103)は、前年度大幅減少の反動は小さくやや増加に留まった。学科別では、(経営)(98)は微減だが2年連続減少。一方で、(経済)(108)は前年度大幅減少の反動で増加。
- 観光まちづくりは新設学部だが、コロナ禍の影響を受けた系統ということもあって、一般方式の募集人員114人に対し、志願者数は1,294人、志願倍率は11.4倍で、大学全体の一般方式の志願倍率12.5倍を下回った。
- 人間開発(99)は、微減だが2年連続減少。学科別では、3学科中2学科が増加で、(初等教育)(104)はやや増加、(健康体育)(102)は微増。一方で、(子ども支援)(84)は大幅減少で2年連続減少。

#### <共通テスト利用方式>

- 文(90)は、2年連続大幅減少に引続き減少。学科別では、5学科全てで減少で、特に(哲)(64)は2年連続大幅減少で3年連続減少。志願者数は6年ぶりに200人を下回った。
- 神道文化(99)は、前年度大幅減少に引続き、微減。
- 法(114)は、2年連続大幅減少の反動で増加。専攻別では、3専攻中2専攻が増加。特に、(法律/法律)(125)は2年連続大幅減少の反動で大幅増加、(法律/政治)(111)は増加。一方で、(法律/法律専門職)(80)は前年度大幅増加の反動で大幅減少。
- 経済(96)は、やや減少だが3年連続減少。学科別では、(経営)(85)は2年連続大幅減少で3年連続減少。一方で、(経済)(109)は前年度大幅減少の反動で増加。
- 観光まちづくりは新設学部だが、コロナ禍の影響を受けた系統ということもあって、共通テスト利用方式の募集人員50人に対し、志願者数は895人、志願倍率は17.9倍で、大学全体の共通テスト利用方式の志願倍率26.4倍を大きく下回った。
- 人間開発(83)は、2年連続大幅減少で3年連続減少。学科別では、3学科全てが減少で、(子ども支援)(80)、(初等教育)(80)はいずれも大幅減少、(健康体育)(88)は減少。